

単元名 NO ( 13 ) 「かさくらべ」 (全2時間)

単元を通してのねらい

○考えたかさの比べ方を確認する数学的活動を通して、「かさ」の意味がわかり、直接比較・間接比較、任意単位を用いて数値化して比べることができるようにする。

○かさを比較するための数学的活動を通して、かさの概念や比べ方についての理解の基礎となる経験や「かさ」についての感覚を豊かにする。

時間	ねらい	問題	めあて	まとめ	活用する既習事項に関して
1 本時	身の回りにあるものの体積に関心を持ち、かさの比べ方を考えることができる。	㊸と㊹のいれものがあります。どちらがおおくはいますか。	かさをくらべるには？	かさをくらべるには、①うつす②おなじ小さいコップにわけ③大きいおなじいれものにいれかえるとよい。	「ながさ」や「かさ」のくらべかたは、はしをそろえて、おったり（直接比較）、テープをつかったり（間接比較）、おなじ大きさのもの（任意単位）をつかってくらべる。
2 【通 し で】	直接比較・間接比較・任意単位などによる測定によって体積を比べることができる。				・はしをそろえる（条件をそろえる） ・同じ大きさのものを使う。